

CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)吹田市垂水町3丁目新築工事	階数	地上14階、地下0階
建設地	大阪府吹田市垂水町	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	78人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅、	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年12月 予定	評価の実施日	2024年4月18日
敷地面積	572 m ²	作成者	株式会社イサラ・デザイン 佐藤博之
建築面積	220 m ²	確認日	2024年4月21日
延床面積	2,341 m ²	確認者	株式会社イサラ・デザイン 和田 典親

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.9 ★★★★☆

S: ★★★★★ A: ★★★★☆ B+: ★★★★ B: ★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

30% ★☆☆☆☆ 60% ★☆☆☆☆ 80% ★☆☆☆ 100% ★☆☆ 100%超

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO2排出量の目安で示したもので

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q1 室内環境				Q2 サービス性能			Q3 室外環境 (敷地内)		
Q1のスコア = 3.2				Q2のスコア = 3.1			Q3のスコア = 1.8		
音環境	3.3	温熱環境	3.0	機能性	3.6	耐用性	3.1	対応性	2.6
光・視環境	2.7	空気質環境	3.8						

LR 環境負荷低減性

LR1 エネルギー				LR2 資源・マテリアル			LR3 敷地外環境		
LR1のスコア = 3.5				LR2のスコア = 2.8			LR3のスコア = 2.9		
建物外皮の	3.0	自然エネ	3.0	水資源	3.0	非再生材料の	2.5	汚染物質	3.7
効率的									

3 設計上の配慮事項

総合
全面的なF☆☆☆☆の採用、給排水配管において更新必要間隔の長い配管の採用など、室内環境やサービス性能に特化しています。

その他
特になし。

Q1 室内環境		Q2 サービス性能		Q3 室外環境 (敷地内)	
F☆☆☆☆を全面的に採用しています。		給排水配管において更新必要間隔の長い配管を使用しています。		特になし。	
LR1 エネルギー 特になし。		LR2 資源・マテリアル 外壁に使用する断熱材において吹付ウレタンA種1Hを採用しています。		LR3 敷地外環境 外部に漏れる照明に点滅・移動・着色等をしません。	

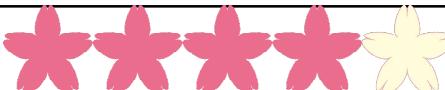
■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム 2024年版 受付番号 R6-0020
大阪府の重点評価(結果)

Osakafu-新築・既存 2024V1.3

【建物概要】 建物名称		(仮称)吹田市垂水町3丁目新築工事				
建設地		大阪府吹田市垂水町				
用途／区分		集合住宅				
【評価結果】	CASBEE 総合評価				B-	
①	CO2削減				3	
②	みどり・ヒート アイランド対策				2	
③	断熱性能				3	
	建築物省エネ法に基づく 省エネ性能ラベル	住宅(住棟)又は 複合建築物の住宅部分			3	
④	エネルギー消費性能				4	
	建築物省エネ法に基づく 省エネ性能ラベル	住宅(住棟)又は 複合建築物の住宅部分			1	
⑤	自然エネルギー直接利用					
	再生可能エネルギー	太陽光発電	—	風力	—	地熱
	利用施設の導入状況	太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス
エネルギー消費量の報告						対象外
【評価項目】						
項目	評価内容					スコア
① CO2削減	CASBEE LR3 敷地外環境 1. 地球温暖化への配慮					3.1
② みどり・ヒートアイランド対策						3
生物環境の保全と創出	CASBEE Q3 室外環境(敷地内) 1. 生物環境の保全と創出					1.0
敷地内温熱環境の向上	CASBEE Q3 室外環境(敷地内) 3.2 敷地内温熱環境の向上					3.0
温熱環境悪化の改善	CASBEE LR3 敷地外環 2.2 温熱環境悪化の改善					2.0
③ 断熱性能	CASBEE LR1 エネルギー 1. 建物外皮の熱負荷抑制					3.0
④ エネルギー消費性能	CASBEE LR1 エネルギー 3. 設備システムの効率化					4.0
⑤ 自然エネルギー利用	CASBEE LR1 エネルギー 2. 自然エネルギー利用					3.0
エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。					報告する 報告しない
その他						
先進的技術の導入	技術の名称			考慮事項		
特に配慮した事項						